



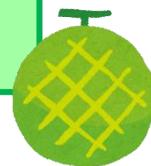
メロン編

病害虫注意報 2024年5月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

アブラムシ類などの害虫、うどんこ病やつる枯病などの病気にも注意しましょう。



交配前おすすめローテーション

時期	RAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数 ミハチ
①	2	つる枯病・菌核病 予	ロブルール水和剤	1,000倍	前日	4回	1日
	29	アブラムシ類	ウララDF	2,000~4,000倍	前日	2回	0日
②	11	つる枯病・うどんこ病 べと病 予・治	アミスター20フロアブル	2,000倍	前日	4回	0日
	9B	アブラムシ類	チェス顆粒水和剤	5,000倍	3日	4回	0日
③	M07	つる枯病・菌核病 うどんこ病 予	ベルコートフロアブル	1,000倍	前日	5回	0日
	-	アブラムシ類・ナガミ類 ハダニ類・うどんこ病	フーモン※	1,000倍	前日	-	0日
④	4, M05	つる枯病・うどんこ病 べと病 予・治	フォリオゴールド	800倍 (べと病800~ 1,000倍)	3日前	3回	-
	23	アブラムシ類・ナガミ類 アザミヤカ類・ハダニ類	モベントフロアブル	2,000倍	前日	3回	1日

※野菜類登録

つる枯病にご注意ください!



病原菌 : *Didymella bryoniae*
 発病適温 : 22~24℃
 伝染 : 種子、被害残渣
 症状 : ▶ 灰緑色のちに黄褐色病斑
 ▶ 地際の茎に発生しやすい

対策

- 発病株は適切に圃場外に除去
- 多湿条件下で発生しやすい
→ 暖房機の使用など環境制御
- 予防的な薬剤散布

写真はキュウリつる枯病

もしも発生してしまったら
塗布剤が効果的です!

トップジンMペースト

原液を塗布

(発病初期/収穫21日前/1回)



ポリオキシシン

AL水溶剤

10~50倍液を塗布

(収穫7日前/1回/ハ0日)



※散布と合わせて5回以内